

業者を選定するための評価基準

区分	審査項目	審査の視点	指標	配点	
技術点	業務実績・業務体制等	業務遂行力及び担当者審査	外部団体等と連携して業務を実施できる体制となっているか（総括責任者及び担当者の経験や実績等）	業務遂行体制の妥当性、総括責任者及び担当者の経験年数、実績等	5点
		業務スケジュール	無理のない適切な業務スケジュールになっているか	スケジュールの実現性等	5点
	実施方針・提案内容等	提案内容の実現性・的確性など	開催の趣旨・目的を踏まえた企画となっているか	提案内容等の的確性	10点
			参加者など意欲を高める工夫はあるか	企画力	10点
			独創性かつ実現性があるか	独創性・実現性	10点
			実施手法は的確であるか	妥当性	5点
			PR効果の高い広報展開が提案されているか	広告力	10点
			安全面・衛生面や雨天・荒天対策は十分考慮されているか	妥当性	5点
			協賛などの事業協力体制を構築する手法を持ち合わせているか	連携力	10点
			次年度業務の企画提案は的確かつ実現性があるか	企画力	10点
価格点	価格	価格評価	計算式 (1) 指名型の場合 最低見積価格/当該業者の見積価格×50点（合計100点中） (2) 公募型の場合 最低見積価格/当該業者の見積価格×20点（合計100点中）	20点	
合計				100点	